

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和元年度～令和4年度）
研究開発課題名	パーキンソン病における疾患修飾薬候補の同定とprecision medicineの実現に向けたアカデミアと企業の技術融合による新たな創薬エコシステムの開発
代表機関名	学校法人順天堂 順天堂大学
研究開発代表者名	赤松 和土

総合評価：優れている

【評価コメント】

順天堂大学が有するパーキンソン病（PD）患者の臨床データ、血液サンプル、メタボロームデータや疾患 iPS 細胞と企業の HTS 技術や化合物ライブラリーと候補化合物を組み合わせて病態解明・創薬を目指し、PD-iPS 細胞ライブラリーの整備、動物モデルの確立や化合物評価が進んだことは評価できる。

産官学共同の成果が示されており、得られた成果より有望な候補化合物の解析を進め、企業連携のもとに創薬への利活用が進められることを望む。

以上